

伊東佑季

contrabass

中路英明

trombone

※マスクの着用を必ずお願いいたします。
※ご入場の際、備え付け、又はご持参の消毒液にて手を消毒して下さい。

2020 **12月05日(土)**

開場 13:00 afternoon live

開演 13:30

(2ステージ入替なし 途中入場可) (1drink=600円~)

MC=3000円+2drinks order

CAFE **B**EULMANS

世田谷区成城6-16-5 カサローザ成城 2F

03-3484-0047

mail: info.cafebeulmans@gmail.com

メールでご予約の場合、
必ず当日ご連絡の取れる電話番号を
ご記載下さい。



伊東佑季

北海道旭川市出身。JMIA ジュニアジャズオーケストラとの出会いをきっかけにジャズを始める。同バンドのメンバーとしてチックコリアやエドシングペン等との共演を果たす。洗足学園音楽大学入学後、Berklee College of Music の World Scholarship Audition を受け、全額奨学金を受賞し渡米。卒業後、NY を拠点に活動。日本にも来日した NY を拠点に活動するバンド "BANDA MAGDA" のベーシストとしても活動していた。帰国後は都内を中心に活動。現在は、栗林すみれトリオ、土屋絢子 (vo)・津嘉山梢 (pf) とのトリオ "ことは、と"、山本玲子 (vib) とのデュオユニット "te-te" 等のバンドを中心に活動。トランペッターの高澤綾とも頻りに双頭リーダー企画を行なっている。また、自身でもビッグバンドのライブを企画するなどリーダーとしての活動も積極的に行なっている。ジャズベーシストとしての活動以外にも、作編曲家として幅広いジャンルの音楽を提供しており、ジャズだけにとらわれない作品作りにも力を入れている。また、吹奏楽や学生ビッグバンドの指導を行うなど後進の指導にも力を入れている。



中路英明

1963年12月1日 京都生まれ高橋達也と東京ユニオン、オルケスタ・デ・ラ・ルスを経て、現在は角田健一ビッグバンド、熱帯 JAZZ 楽団、サルサスイングサの他、向井滋春、森山威男、山下洋輔、松岡直也、つのだ☆ひる、塩谷哲、サイゲンジ、伊藤ふみお、渡辺真知子、ウィリアムス浩子など、様々なバンドやセッション、レコーディングで活躍中。作・編曲家としても国内外で高く評価され、熱帯 JAZZ 楽団、サルサスイングサを始め多数の演奏団体に作品を提供している。オリジナル曲「オバタラ」、「ミ・ティエラ・ナタール」はロス・アンジェルスやプエルトリコの FM ヒットチャートでも1位を獲得、ラテンジャズを代表する作品として海外でもアレンジ譜が出版されている。自己の活動ではラテンジャズバンド「オバタラ・セグンド」、伊藤志宏とのデュオ「泉座」、その他ジャズコンボやビッグバンド、吹奏楽など多岐に渡る。これまでにサンタナ、シカゴ、テイト・ブエンテ、トゥーツ・シールマンス、ボブ・ミンツァー、リッチー・コール、パキート・デリヴェラ、アルトゥーロ・サンドバル、デイブ・バレンティン、デイブ・サミュエルズ、スライディング・ハマーズ、ジミー・ボッシュなど多数の海外・国内アーティストと共演。国連平和賞、日本レコード大賞特別賞など受賞 (オルケスタ・デ・ラ・ルス在籍時)。